ビジネス行動規範

目次

高い倫理は高い事業につながります....4
＞当社の規範について....4
私たちの責任....5
＞全員が規範の適用対象....5
＞法令順守....5
＞マネージャ固有の責任....5
問い合わせ....6
＞質問や懸念事項の相談先....6
＞行動する前に考える：倫理的判断....7
＞報復の禁止....7
社員....8
＞ハラスメントのない職場環境....8
＞他者の尊重....8
＞職場の安全性....9
私たちのビジネス実践....11
＞利益相反の回避....11
＞誠実で倫理的な行動と公正な取引....11
＞オープンで公正な競争....12
＞顧客データのプライバシー....12
＞贈答品と業務上の接待....14
＞贈収賄防止....15
＞ソーシャルメディアの責任ある使用....15
社会的責任....16
＞環境保護....16
＞人権....16
投資家....17
＞インサイダー取引....17
＞政治活動と献金....178
＞機密情報....178
＞Cimpress の資産の保護と適正な使用....189
＞会計帳簿の正確な記録の保存....20
＞財務報告に関する懸念事項....20
＞監査への対応....21
本規範の施行....22
＞例外の適用....22
＞規範における問題の調査と解決....22
＞改訂....23
秘密厳守のヘルプラインの電話番号およびウェブサイト....24

ともに働くCimpressのチームメンバーへ

私が重視する分野のひとつに、企業文化の育成があります。Cimpress の社員の皆さんにどういった文化を作っていきたいかを聞いてみると、製品や仲間を通じて、また一丸となって何百万ものお客様の役に立つことを通じて、Cimpress で働くことに誇りを持ちたいという声が多く上がります。これを実現する方法のひとつが、最高水準の倫理基準で行動するという約束を決して忘れないことです。本規範ではさまざまなテーマを取り上げていますが、いつでも伝えたいことはひとつ、「倫理意識の高さが良好なビジネスを生む」ということです。変革し続ける永続的な企業となるべくたゆまぬ努力を重ねる中で、皆さんが本規範で定められている方針を守ってくれることを心から望んでいます。

--CEO　ロバート・キーン

私たちが顧客の印象を高めるのと同じように、私たちの行動や選択は社員、顧客、投資家、地域社会、そして私たちのブランドに強い印象を残すことがあります。

高い倫理は高い事業につながります

＞当社の規範について

本ビジネス行動規範は、ビジネス実践の根幹であり、全社的なコンプライアンスプログラムの基礎をなす文書です。ただ単に合法というだけではなく、最高水準の倫理と誠実さをもって業務を遂行するための責任が定められています。本規範は、私たち一人ひとりが任務を果たすうえで正しい選択ができるようにするという当社の取り組みの最も重要な部分です。このことが非常に重要である理由は、私たちの行動が企業の一員としての私たちの存在と、社員、顧客、投資家、そして地域社会における評判に影響を与えるためです。

私たちの責任

＞全員が規範の適用対象

本規範は、世界各地のすべての事業所を含めてCimpressで働くすべてのチームメンバーに適用されます。これはまた、Cimpressおよびそのビジネスユニットのすべての役員、取締役、契約請負人および臨時従業員にも適用されます。

この文書は、Cimpress とその従業員や臨時従業員、契約請負人、役員、幹部、代理店との雇用契約ではなく、雇用を保証するものではありません。

＞法令順守

当社の従業員、契約社員、役員、取締役、そして代行業者にまず何よりも求めることは、業務遂行にあたって適用される法律や規定、規制を順守することです。これは道義的な正しさだけではなく、当社のビジネスの崩壊や信用失墜につながりかねない問題を回避するという観点からも重要です。常に的確な判断と常識に従い、どうすればよいか迷った時にはアドバイスを求めるようにしてください。

＞マネージャ固有の責任

マネージャは、以下を実践することで他者に模範を示すという特別な責任を負っています。

- 倫理的文化を推進し、模範となる行動を示す
- 倫理的ジレンマや困難な決断に直面していると思われる人の相談役となる
- 従業員が意見を言ったり、質問をしたり、懸念事項を報告したりしやすい環境を作る

意見を言いやすい文化が根づいている企業は、概して健全であり、社員も熱心でやる気があります。

クリスティン・カプリス
コンプライアンス担当
バイスプレジデント

問い合わせ

＞質問や懸念事項の相談先

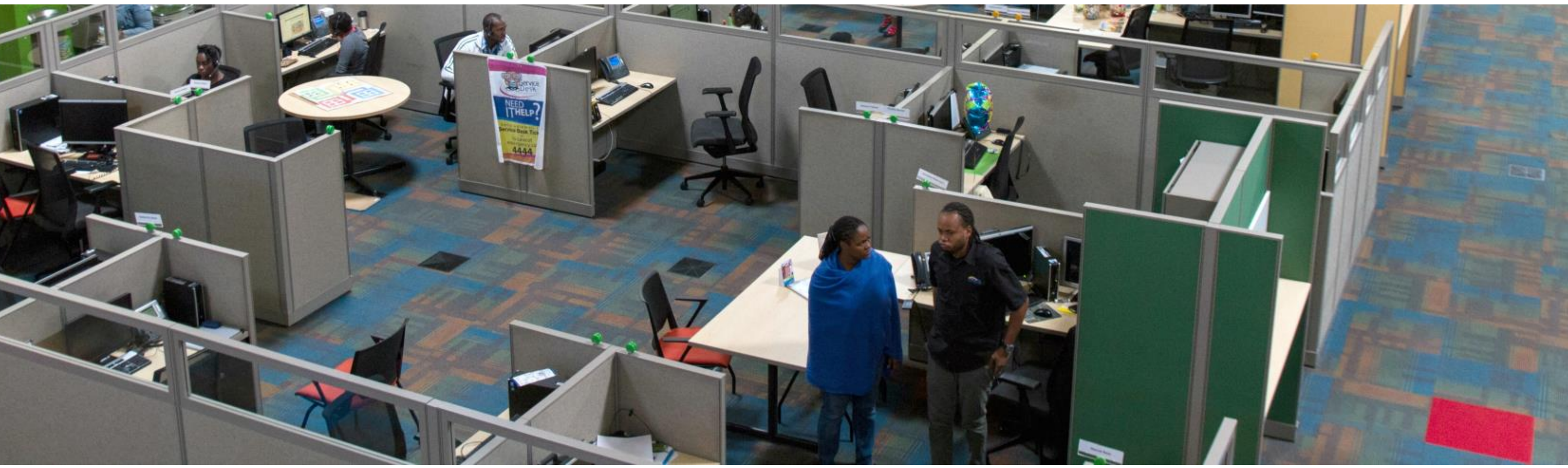
以下に関するどんなことでも連絡してください。

- 特定の法的・倫理的ジレンマについての必要なアドバイス
- 当社のポリシーについての質問
- 不審な行動についての懸念事項
- 本規範または法律に対する違反、もしくは違反の疑い

私たちは全員、法律や企業ポリシーに対する違反、または違反の疑いを感知した場合、それを報告する義務を負っています。質問や懸念事項を報告することで、潜在的な問題が大きくなる前に解決する企業としての能力を高めるだけではなく、ポリシーやコミュニケーション、研修の改善や明確化の機会を明らかにすることができるのです。

こうした事項について指示を仰いだり、相談したりする先は、以下のとおり多数あります。

- 直属のマネージャ
- 直属の人事ビジネスパートナー
- 直属の法務部またはCimpress法務チームの任意のメンバー
- 独立した第三者が運営する当社の秘密厳守のヘルプラインまたはウェブサイト。各国のヘルプラインの番号およびウェブ・ドレスは、本規範の最後のページに掲載されています。いずれの方法を使う場合においても、身元を明かすか匿名とするかは自由です（匿名性が現地の法律で認められている場合）。質問や懸念事項を報告する際に身元が特定できると、より配慮ある回答をしたり、より効果的で徹底的な調査を実施できることがわかっています。



質問

「善意の報告」とはどういう意味ですか？

回答

実際に違反があったかどうか確証がなくてもよいということです。あなたは、懸念を抱くに至った事実に忠実になり、自らのわかる範囲でそれを報告すればよいのです。調査の結果、違反がなかったとわかることも珍しくありません。従業員が他の関連する事実を認識していなかったり、適用されるポリシーや手順を誤解したりすることはあります。思うところがある場合は声を上げ、誰かに問題を調査してもらい、善意の報告に対する報復は決して許されないので安心してください。

＞行動する前に考える：倫理的判断

本規範では、業務を遂行するうえで直面するであろうすべての局面を取り扱うことはできません。そのような場合、各自が自らにこう問いかけてみてください。

- これは合法か？
- これは正しい行動だと思うか？
- 友達や家族にこのことを知られても平気か？
- このことが新聞に掲載されても問題ないと思えるか？
- 当社の評判にプラスに働くか？

これらの質問すべてに「はい」と答えられるのであれば、自信を持って進めてください。どれか1つでも「いいえ」と答えた場合は、アドバイスを求めたり質問をしたりしてください。

＞報復の禁止

当社には、善意でなされたあらゆる報告に対する報復を厳しく禁止するポリシーがあります。つまり、善意による懸念事項の報告や調査への協力をした人が、どのような形であれ懲戒や差別を受けることはないということです。報復は懲戒の対象であり、善意の報告をした従業員に対して報復を行う者については解雇となる可能性もあります。問題は、可能な限りは社内レベルで解決されることが望まれますが、いかなる不正行為や法律違反についても適切な政府機関に報告することが妨げられてはなりません。

質問

1ヵ月前に破局するまで、同僚と私は恋人関係にありました。今日、彼女が昔デートしたときのように、私にキスをしようとしましたが、やめるように伝え、彼女もしようとはしませんでした。この行為が前に彼女としていたとまったく同じである場合、これはハラスメントになりますか？

回答

なります。彼女の行為、あるいはこちらから求めていない性的な関係は、あなたが「いいえ」と言った時点でハラスメントになります。直属のマネージャ、人事部、法務部に通報するか、Cimpress ヘルプラインに連絡してください。

社員

明るく、やる気の出る職場環境を維持することは、当社の成功にとって極めて重要です。クリエイティブな思考とイノベーションを生み出す快適でオープンな雰囲気を育むだけではなく、お互いの交流を豊かにし、Cimpressを楽しく働ける場所にしてくれるからです。

＞ハラスメントのない職場環境

Cimpressは、誰もがハラスメントのない環境で働く権利があると信じています。違法な従業員差別や、職場における不法なハラスメントは許されません。雇用関連の判断をするにあたり、人種、肌の色、性別、出身国、民族、年齢、宗教、国籍、障害、医学的状況、性的嗜好、政治的見解、配偶者の有無、または法で保護されているその他の根拠は考慮しません。このリストは網羅されたものではなく、事実、当社は多くの場合で法律が要求する以上のことを実践するよう努力しています。

＞他者の尊重

私たちは、チームメンバーが敬意をもって公平に扱われる職場環境に全力を注いでいます。個々の違いや独自の見解、各自による当社への貢献を重んじています。あらゆる職務関連の活動において、一人ひとりがプロフェッショナルとして行動すべきです。言葉による脅しや物理的な脅し、不当な扱い、威圧的または侮辱的な行為、そしていかなる暴力行為も許されません。Eメール、ショートメッセージ、インスタントメッセージ、オンラインチャット、ブログ、SNSへの投稿などの電子的またはオンラインでのコミュニケーションも含めて、誰もが他者とコミュニケーションをとるにあたって敬意を払うことを望んでいます。当社にはグローバルハラスメントに関する会社方針と職場暴力防止に関する会社方針が別にあり、これはmyHRで閲覧するか、もしくは直属のマネージャまたは現地の人事部にコピーを請求することができます。

質問

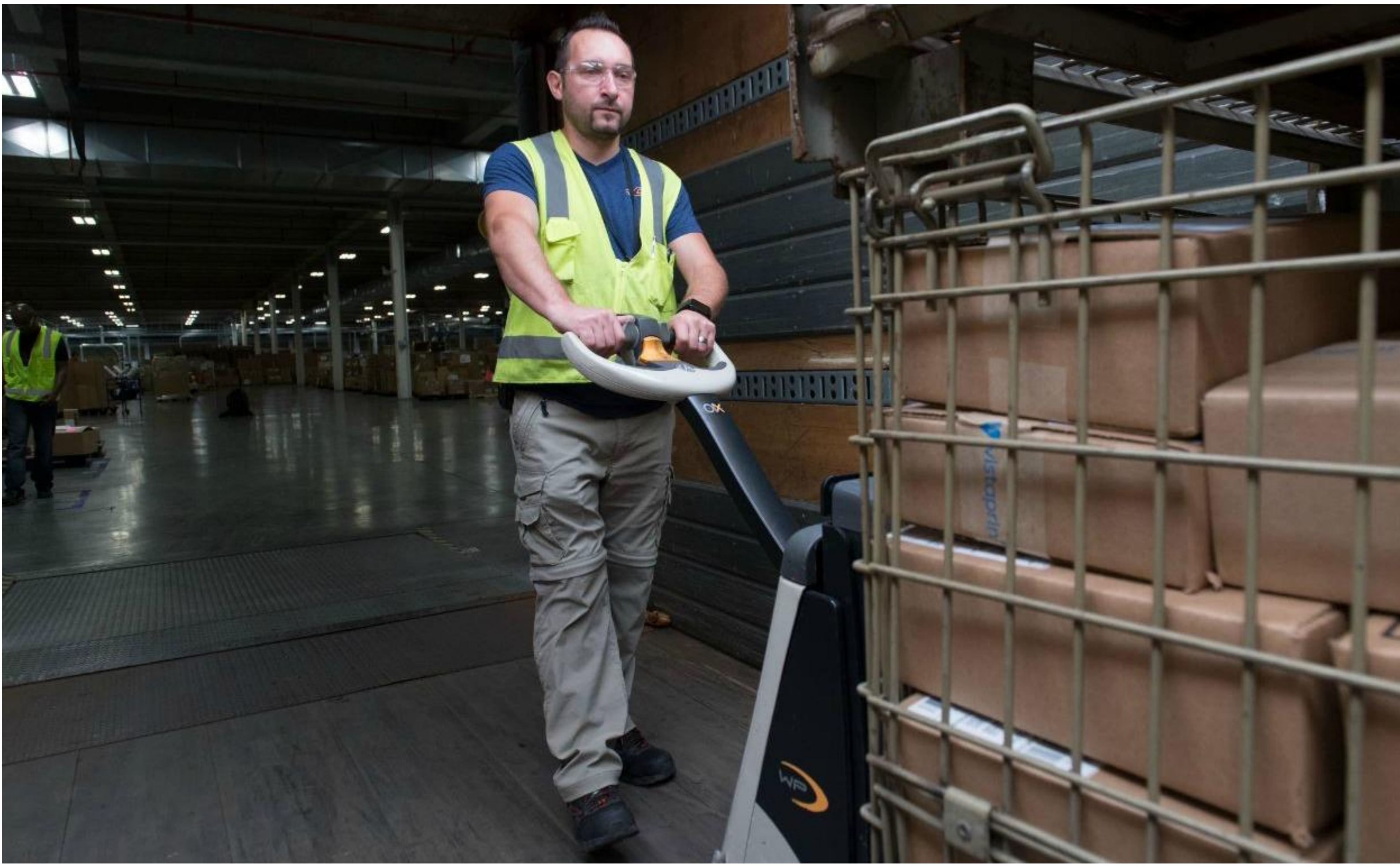
今朝出勤したら、これまで面識のない女性がバッジを自宅に忘れてきたので、中に入れてくれないかと聞いてきました。 だめだというのは失礼かもしれません。どうすべきでしょうか？

回答

その女性に、周知のように、従業員は全員、建物に入るには自分のバッジが必要であることは、職場の安全維持のため不可欠であることを伝えます。受付まで案合しそこで身元を確認した上で、臨時バッジを渡すようにしてください。その人がこの手順を断る場合は、建物内には入れず、建物の保安担当者を呼びます。

＞職場の安全性

当社のチームメンバーは当社にとって最も価値のある資産です。私たちは従業員全員に対して安全で、健康で、不安のない職場環境を提供することに全力を注いでいます。この取り組みの一例として、従業員や工場フロアを訪れた人の安全を確保するため、当社のすべての製造施設で安全な作業方法および手順についての研修実施とその順守を求めています。当社のチームメンバーや他者の脅威となりうる危険な状況を看過せず、健康や安全性に関する法規制を順守します。



質問

地方税務署で税金を申告した際に、追加料金つまり「場代」を払えば申告を早く処理できると税務署の職員に言われました。そのような料金を支払ってもようでしょうか? 当社の税理士が代理で支払うのとは違うのでしょうか?

回答

税務署の職員が、申告にかかる公正料金であり、支払いが個人ではなく税務署に納入され、支払いが現金ではなく適切に文書で記録されることを示せない場合は、そのような支払いはすべきではありません。支払いが不適切なものであれば、直接納税したり税理士を使ったりするのと違いはありません。第三者のサービスを利用しても問題発生を隠せるわけではありません。

私たちのビジネス実践

私たちが正しい行動をとると信じているチームメンバーと顧客に対して、信頼に値する存在であると証明することは私たちの義務です。私たちのビジネス実践が私たちの倫理とインテグリティに対するコミットメントを反映することが重要です。

＞利益相反の回避

私たちは常にCimpressの最大の利益のために行動し、「利益相反」となる行動への関与は慎む必要があります。利益相反となりそうな行動に直面した場合、個人的な利益よりも会社の利益を優先させることが重要です。利益相反は、私たちの個人的な利益や私たちの家族の利益が会社の利益と干渉するか、あるいは干渉するように思われる場合に発生します。誠実で、客観的で、そして効率的な職務遂行を妨げるような行動をしたり利害関係を持ったりするときはいつでも、利益相反が生じる可能性があります。

利益相反を回避する行動の例を、以下にいくつか挙げます。

- 近しい人物や家族との関係によって業務上の判断が不適切な影響を受けるような状況を回避する
- 当社の仕事に最善を尽くし、外部の仕事や活動が当社の仕事の業績や職務に干渉することを許さない
- 個人の活動や投資判断が、当社のビジネス上の関係と相反していないことを確認する
- 業務上獲得した機会、当社に帰属する機会、または当社が利害関係を持つ可能性がある機会（投資の機会等）を決して自らのために利用しない
- 当社に代わって、個人的な関係のある人物や企業とビジネス上の関係を結ぶことを避ける

迷った時は、自分にこう問いかけてみてください。私は会社にとって正しいことをしているか？それでもまだ迷う場合には、直属のマネージャか直属の法務部、またはCimpress法務に協力を求めてください。利益相反になっていなくても、なりそうな状況を回避し、用心し過ぎて失敗するぐらいでよいのです。

質問

私のマネージャは旅行中です。 マネージャの夫から電話があり、彼女が携帯電話を紛失したことと、彼女がある機密ファイルを今すぐ必要としていることを知らせてきました。 夫は、マネージャが電話なしでは業務メールを受け取れないので、その情報を彼の個人メールアドレスに送るように頼みました。 ビジネス記録を夫に送ることでマネージャを助けでも大丈夫ですよね？

回答

いいえ、機密の仕事関連の情報や書類をマネージャの夫に転送することはできません。 また、電話で話したのは間違いなくマネージャの夫でしょうか？ これはあなたに機密情報を第三者に送らせるためのソーシャルエンジニアリング詐欺の可能性があります。 これがフィッシング詐欺の疑いがあると思った場合は、調査できるようにするために InformationPrivacySecurity@Cimpress.com に報告してください。

＞誠実で倫理的な行動と公正な取引

私たちの目的は、最高水準のプロ意識と倫理的行動を反映したビジネス環境を作り上げることです。サプライヤ、顧客、競合他社、および自分以外の従業員と、誠実、倫理的、かつ公正に向き合えるよう、各自が努力しなければなりません。当社の製品やサービスについての発言は、常に真実かつ正確であり、誤解を招かないものである必要があります。改ざん、機密情報の悪用、詐欺行為やその他の不正取引を通じて不当に利益を得ることがないよう、特に注意しなければなりません。当社の良い評判を保つためには、こうしたことが肝心なのです。

＞オープンで公正な競争

私たちは非倫理的な商慣行を通じてではなく、より優れた製品やサービスを提供することで競合他社を公正に上回るべく努力しています。競合他社と共謀して、競争や取引を制限するために以下のような活動に関わることはしません。

- 価格の設定や維持への合意
- 市場、地域、または顧客の分割
- 第三者のボイコットに関する打ち合わせ

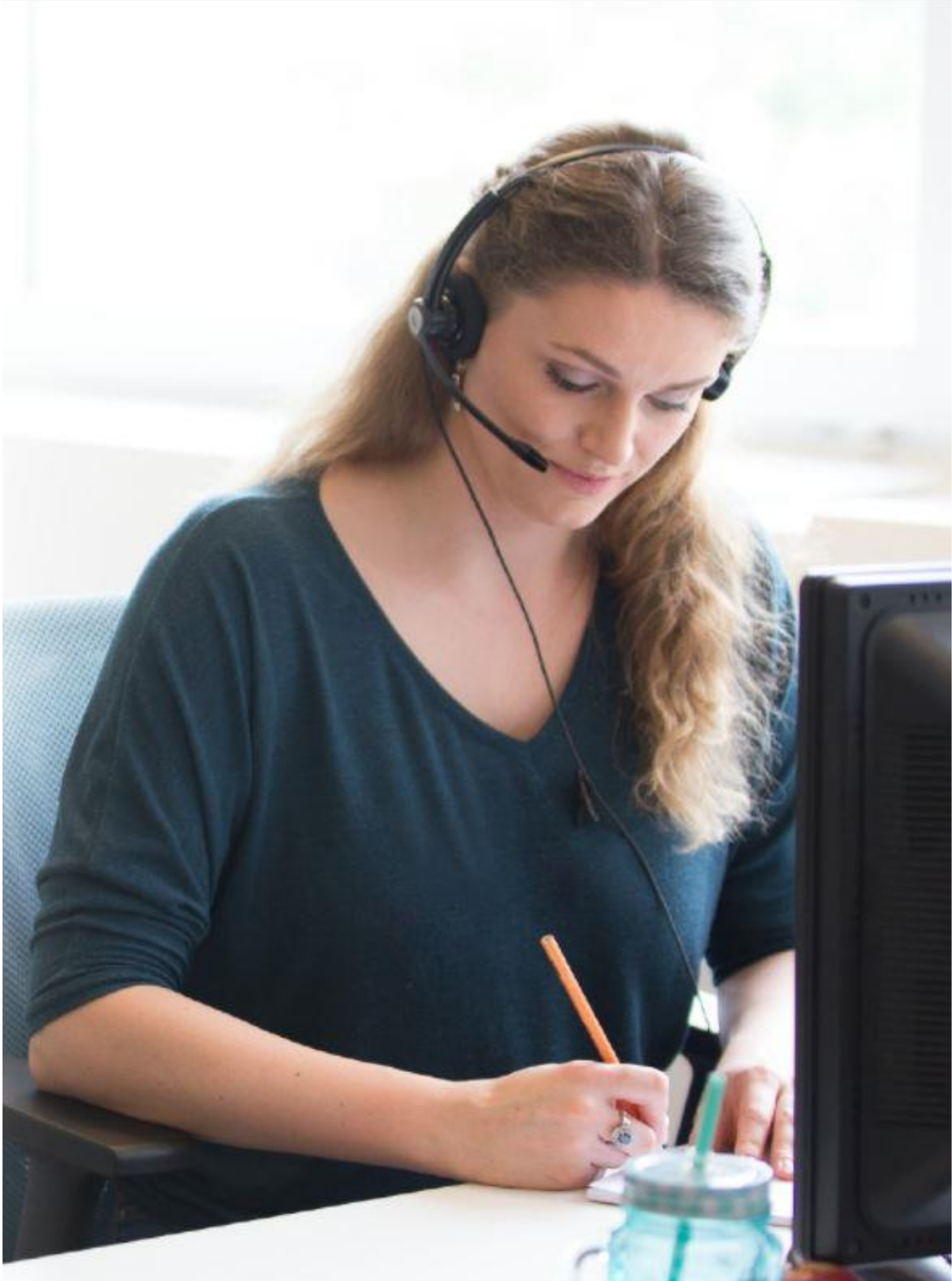
競合他社がこうした話題を持ち出した場合、それが何気ないものだとしても会話をやめて、その件を直属のマネージャか直属の法務部またはCimpress法務に報告することが重要です。

＞顧客データのプライバシー

私たちはすべてのチームメンバーと顧客のプライバシーを尊重し、その個人情報保護の重要性を理解しています。チームメンバーや顧客が自らの個人情報を開示するということは私たちへの信頼の証であること、そしてその情報を保護することが信頼を保つうえで非常に重要であることを認識しています。私たちはプライバシーに関する法律と当社のポリシーに従って慎重に個人データを取り扱うことで、これを実践しています。これは法律に抵触する可能性があるのみならず、当社のお客様に行うことが正しいという理由から、これを正しく行うことが重要です。当社には、情報プライバシーおよびセキュリティの専門チームがおり、当社が扱う個人情報のセキュリティを保護することに責務を担っています。当社は、当社の情報セキュリティに関する方針とデータのプライバシーの重要性に関して年次トレーニングを実施しています。当社はまた、 フィッシングサイトやなりすまし行為などに十分注意するよう、通常のデータプライバシーに関して、社内全体で頻繁に注意喚起しています。当社にはグローバル情報セキュリティに関する方針があり、これは Corewiki で閲覧するかまたは直属のマ

ネージャから、もしくはInformationPrivacySecurity@cimpress.comに電子メールを送ってコピーを請求することができます。

私たちは従業員の個人情報、医療情報、および資産情報のプライバシーと機密性を保護するという義務を極めて重く受け止めています。これは適切かつ法的に認められる場合に限り、個人情報を収集、保管、使用、共有するという意味です。法により義務付けられている場合を除き、社内外を問わず業務上知る必要性がない人には、同僚の個人情報を決して漏らしてはいけません。同僚の個人情報を自身の個人情報を扱うのと同様に注意を払い慎重に扱います。



質問

某業者がその事務所を訪問して、当社が購入を検討している製品や資材のデモを見学できるように、私に飛行機便を手配してくれるそうです。この業者に出張費を支払ってもらってもよいでしょうか?

回答

エコノミークラスを利用し、豪華でないホテルに宿泊し、出張目的のみの旅行であれば、構いません。そのような出張は受け入れられます。しかしながら、相手業者が自社に有利に取引が決定されるように事を運ぶことを念頭に、出張中に贅沢な接待を申し出るようならば、断る必要があります。 贈答品、接待、賄賂に関する当社方針を業者に示してもよいです。

＞贈答品と業務上の接待

私たちは、業務上の関係におけるプロフェッショナルとしての客観性を重視しています。私たちや第三者の業務上の決断に影響を与えることを目的としているのであれば、贈答品の授受をしてはいけないというのが当社の方針です。

少額の物品（100米ドルまたは現地での相当額）である場合を除き、顧客、サプライヤ、または当社と取引をしているか取引を望んでいる他者から贈答品、謝礼、またはその他の厚意を受けたり、肉親がそれを受けたりすることを許容してはいけません。少額を超える贈答品や、業務上の決断に影響を与えることを目的としている贈答品はすみやかに返却する必要があります。もしすみやかな返却が現実的ではない場合、その贈答品は当社に譲渡し慈善団体へ寄付するか、適宜処分すべきです。

業務上の接待についても、常識と節度を守る必要があります。当社と取引をしている第三者との業務上の接待は、頻繁ではなく、節度があり、正当な業務上の目的にかなう場合にのみ授受することができます。当社には、贈答品、接待、反賄賂に関する方針が別にあり、これは Corewiki に掲示されています。もしくは、直属のマネージャから、またはcompliancequestions@cimpress.comに電子メールを送ってコピーを請求することもできます。

ジェレム・プロフェタ
副社長、
Most of World Business Units 社長

競合他社を行動の倫理性で上回れば、財務的にも優位に立つことができます。」

「競争は懸命に、ただし常に誠実に。そうすることで市場で成功するチャンスが広がります。」

トリンカ・シネマン
取締役副社長、Vistaprint 社長

＞贈収賄防止

Cimpressは、業務上の決断に不当な影響を与えることを目的としている有価のものを授受しません。これには賄賂、リベート、円滑化のための支払いや詐欺行為などが含まれます。こうした商慣行は当社とその評判を傷つけるだけではなく、全世界的な経済活性化の大きな妨げにもなります。多くの政府が汚職と闘うために積極的な行動をとっています。私たちはグローバルな企業市民として、この努力を支えるため自らの役目を果たすことに注力しています。

私たちは取引上の取り決めにおいて贈収賄を一切認めません。また、政府機関や、国が所有するか管理している企業（公共施設、通信会社および報道機関など）などで働く公務員への有価のものの提供について特別な規則を設けている国（米国など）があることも認識しています。公務員や民間のパートナーなどへの支払いまたは贈答品は、妥当なものであるとともに経費として正確に記録しなければならず、不当な業務上の利益を得ることを目的としてはなりません。

当社には、贈答品、接待、反賄賂に関する方針が別にあり、これはCorewiki に掲示されています。もしくは、直属のマネージャから、またはcompliancequestions@cimpress.comに電子メールを送ってコピーを請求することもできます。

＞ソーシャルメディアの責任ある使用

Cimpressは有力なブランドを多く抱えています。このブランドと当社のイメージを守るためには、皆さんの協力が必要です。ソーシャルメディアにおける私たちの発言はどのようなものでも、当社のイメージや評判に影響を与える可能性があります。特段の許可がない限り、当社やその事業についての重要な非公開情報を、ソーシャルメディア、掲示板、チャットルーム、またはブログなどのオンラインフォーラムで公表してはいけません。間違った発言の訂正や、当社の擁護が目的であったとしても同様です。こうしたやりとりの結果、専有情報や機密情報が不注意に開示されるおそれがあるからです。ソーシャルメディアポリシーは、別途Corewikiに掲載されています。もしくは、直属のマネージャから、またはcompliancequestions@cimpress.comに電子メールを送ってコピーを請求することもできます。

社会的責任

Cimpressのすべての部署は、社会的責任を負う倫理的な方法で事業を行わなければならず、それがチームメンバーの誇りとなります。私たちはその意味を一元的に定義はしませんが、「見ればそれと理解できる」ことを期待しています。

＞環境保護

私たちは環境に責任を持ち、環境への影響を最小限にとどめられる方法で事業を行うよう努めています。これは環境に関するあらゆる法規制を順守するというだけではなく、当社のプロセスを継続的に評価・改善し、環境管理を向上させているという意味です。Cimpressは、持続可能な紙（参照：森林持続可能性評議会https://ic.fsc.org/）の使用に対する当社の中枢で決定された義務的な約束を守り、当社の全社的な炭素汚染排出を、国連グローバルコンパクトによって2015年に設定された科学に基づく目標に沿って（あるいはそれ以上に）削減するために当社の事業から要求される増分原価に集中的に資金提供しています。

＞人権

Cimpressは、グローバルな企業市民として他者との業務上の取引にあたり模範を示す責任があることを認識しています。どの工場においても強制労働、意思に反する労働、児童労働は利用せず、サプライチェーンのいかなる部分においてもその利用を認めません。当社ではサプライヤ行動規範を別途定めており、サプライヤに順守するよう依頼しています。サプライヤまたはサプライヤ候補と取引をするにあたり、相手の行動が当社のサプライヤ行動規範に準拠していると確認することは、私たちの連帯責任です。サプライヤ行動規範は当社のウェブサイトCimpress.comで閲覧可能です。

質問

当社のサプライヤが人権侵害をしないよう徹底するにはどうすればよいですか？

回答

サプライチェーンに人身売買や現代的奴隷がないことを保証するために、当社のグローバル調達組織は、当社のサプライヤに対するサプライヤ行動規範のレビューと署名の請求、 人権に関わる制裁措置や悪評の第三者データベースによるサプライヤの審査、当社のサプライヤの定期的な社会監査の実施など、一連の相互に関連したプロセスを実施しています。 同様に、当社の各事業部門は、サプライチェーンが児童労働、奴隷、安全でない労働条件などの容認できない慣行を許さないことを確実にすることが期待されています。

質問

「重要」な情報かどうかはどう見極めたらよいでしょうか？

回答

適正な投資家が、その会社の株を売買したくなるような情報であれば、それは「重要」です。「自分だったらこの情報を聞いてその会社の株を買うか売るかしたくなるか」と自分に問いかけてみてください。その答えが「はい」であれば、あなたが重要な情報を所有している可能性は高くなります。その情報が公表されるまで、株式の取引は避けてください。

投資家

当社は、投資家向け広報活動チームと上級管理職が投資家に伝える財務目標、ならびに当社が設定する予算および資本配分の決定に従って、財務上の意思決定を行う責任があります。当社は、当社の最高の財務目標はCimpressの1株当たりの本質的な価値であることを明確に述べており、定期的に当社の投資哲学、評価および改革を伝えています。その上で各投資家は、各自の判断と投資哲学に基づき当社株式の投資、売却または保有を決定できます。誠実で信頼に値する企業としての当社の評判を、私たちは全力で守らなければなりません。

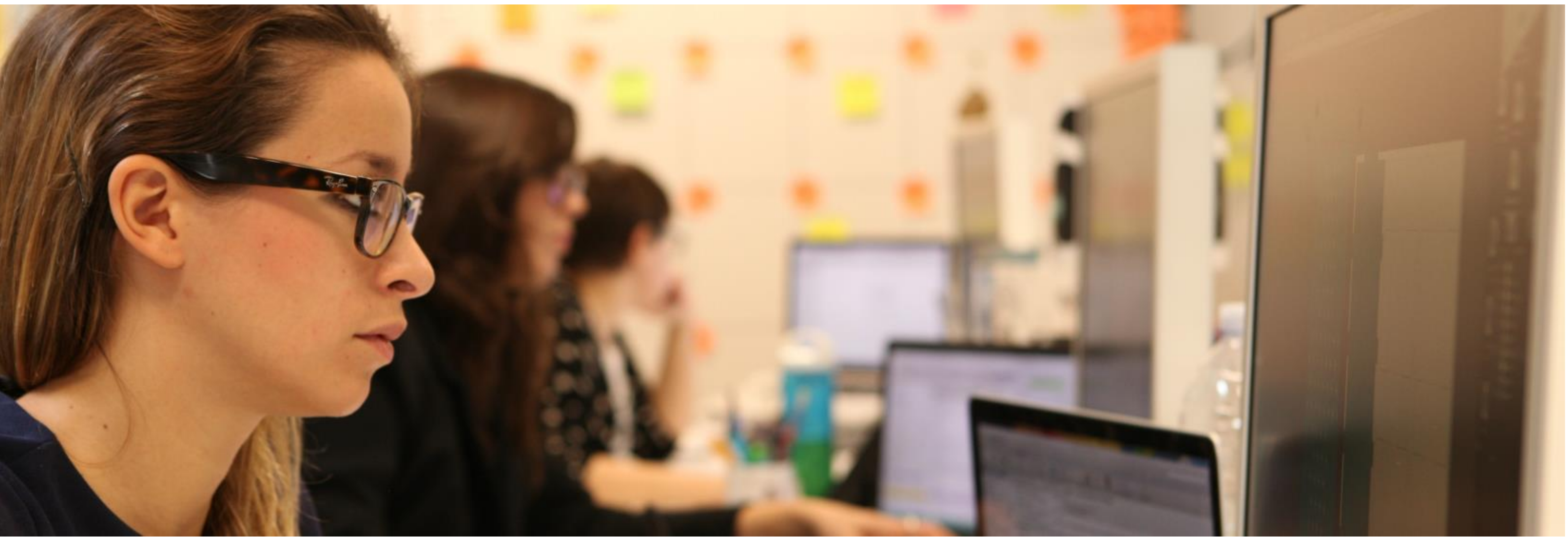
＞インサイダー取引

私たちは業務上、収益水準、決算報告、事業買収の可能性、または特定の技術的成果などの、まだ公表されていないCimpressの重要な情報に接することがあります。また、サプライヤや顧客など他社の重要な非公開情報に接する可能性もあります。こうした情報が公表されるまでは、以下を守ってください。

- Cimpressや他社の株式を売買しない。
- こうした情報に基づいて取引を行う可能性のある第三者にこうした情報を伝えない。

当社では四半期ごとに売買規制期間を設け、Cimpressの株取引ができないようにしています。この期間は決算四半期最終日の2週間前に始まり、当該四半期の収益発表から2営業日目が終わった時点で終了となります。

インサイダー取引ポリシーは、別途Corewikiに掲載されています。Cimpressの株、または皆さんがCimpressとの関係によって熟知するようになった他社の株の売買が禁じられているかどうか不確かな場合は、購入または売却をする前にCimpressの法務部に相談してください。



質問

私のチームは過去最高収益を達成した四半期をたった今終えました。 私の部署には電子看板があります。 チームの成果を皆に知ってもらうには実に素晴らしい方法です。そうですね？

回答

必ずしもそうではありません。 電子看板は、Cimpressのチームメンバーだけでなく、建物を訪れる人にも見られます。収益金額は、当社の公開ファイリングの適切な経路を通じて開示されるまでは機密です。
チームの皆さんおめでとうございます。但し、その情報は、会社が一般に公開するまで秘密にしておく必要があります。

＞政治活動と献金

各自、自分の時間や財産を使って政治的活動に参加することは自由です。ただし、政治的活動を行うにあたって会社の時間や資源を利用しないことが重要です。皆さんの意見や行動は皆さん自身のものであり、会社のものではないということを明確にしなければなりません。法で認められていて、かつ事前の許可を得たものでない限り、政治団体、候補者、または運動に当社の資金を支払ってはいけません。

＞機密情報

機密情報とは、当社に関する、または当社が保有する非公開あるいは専有情報です。これには、以下のような当社の貴重な資産が含まれます。

- 可能性があるあるいは実際の買収、戦略的提携または契約に関する情報
- 特許未取得の発明、アイデア、方法および発見
- 未公開特許出願を含む、営業秘密、ノウハウおよびその他機密の知的財産
- 戦略計画
- 収益水準、利益および財務または価格設定情報など、非公開財務情報のすべて
- 製造工場の製品発売、生産高、設計、効率、および能力、製造方法ならびにシステムに関する情報
- 従業員、顧客、およびベンダーの一覧
- ソースコード（オープンソースコードを除く）またはオブジェクトコード
- 取引停止状態をもたらす資料、非公開情報

当社が成長を続け、競争力を持つためには、こうした情報の機密と安全性が保たれることが極めて重要です。事前に機密保持契約が結ばれているか、法により開示が求められた場合を除き、こうした情報を社外の人物または企業に開示してはなりません。サプライヤや顧客をなどの他社の機密情報の機密性を守ることも重要です。

第三者が当社の情報について尋ねてくることがあります。こうした第三者の中には、マスコミや証券市場のプロフェッショナル（証券アナリスト、機関投資家、ブローカー、ディーラーなど）が含まれる可能性があります。こうした性質の問い合わせを受けた場合、コメントは拒否して広報担当かIR担当に任せなければなりません。

質問

パワーポイントのプレゼンテーション資料を作成中で、可愛い犬の写真が必要になりました。インターネットで検索したところ、グーグルに素敵な写真がありました。この写真は流用できますよね。

回答

オンラインにあるからといって、必ずしも利用が許可されているわけではありません。著作権所有者に問い合わせ、画像の使用許可を得てください。歌や音声ファイルをプレゼンテーションで活用したい場合にも同様な手順が必要です。

また私たち全員、元社員に対する義務に従う必要もあります。こうした義務には、元社員の機密情報の使用や公開の制限、元社員をCimpressでの仕事に勧誘することの制限、そして競争禁止の義務などが含まれる可能性があります。

＞Cimpressの資産の保護と適正な使用

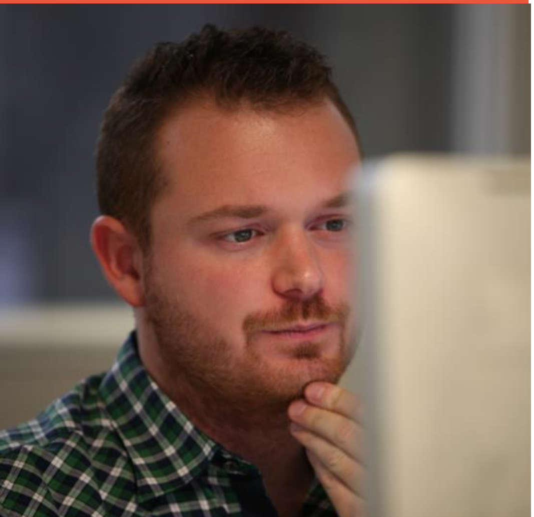
当社の資産の保護はとても重要です。こうした資産には設備、道具、資材、消耗品、技術資源（コンピュータ、電話、およびモバイル機器など）、ならびに商標、著作権、特許などの無形資産が含まれます。他の人の無形資産を尊重し、当社の無体財産権の違反を目撃した場合は、直属の法務または財務部門に通知してください。これらの盗難、紛失、不注意、無駄遣いは、当社の財務実績に直接影響します。当社の資産は正当な事業のためだけに使い、いかなる個人的な利益のためにも第三者の個人的な利益のためにも使ってはいけません。技術資源の保護に失敗すると、ハッカーが当社の電子記録に攻撃を仕掛けることが容易になる可能性もあります。情報セキュリティに関するポリシーは、別途にCorewikiに掲載されています。または、InformationPrivacySecurity@cimpress.comに電子メールを送ってコピーを請求することもできます。

質問

内部監査チームが来ていて、書類の一部に間違いがあったことを知っているので私は緊張しています。彼らは非常に多くのものを調べていますが、もしも私が進んで間違った部分を指摘しなかったとすればそれに気が付くことがあるでしょうか？

回答

分散化に伴い、コミュニケーションと透明性はこれまでになく重要になっています。間違いがあることがわかっている場合は、内部監査にその旨を知らせてください。彼らは責任を追及したいのではなく、情報を検証し、問題を修復するのを支援したいのです。彼らは、あなたがより良いプロセスを開発するのを支援したり、書類が適切に維持されることが重要である理由について背景を説明することができます。内部監査とコミュニケーションを取ったり透明性を持って対したことでトラブルに巻き込まれることはありません。



＞会計帳簿の正確な記録の保存

業務上のやり取りをすべて誠実かつ正確に報告することは、倫理的に業務を進めるための柱となります。一人ひとりが記録や報告の正確性について責任を負っているのです。正確な情報は、責任ある業務上の決断を下したり、法規制上の義務に従ったりするために不可欠です。

帳簿、記録、および勘定は、適用される規制や基準すべてに従って保存し、記録した取引の本質を正確に反映する必要があります。当社の財務報告は、一般的に認められている会計規則と、Cimpressの会計ポリシーの両方に従うものでなければなりません。いかなる目的であっても、非公開もしくは未記帳の口座や資金を設けてはなりません。また、いかなる理由があろうと帳簿や記録に虚偽の記録や誤解を生むような記録をしてはいけません。適切な裏付け書類がない限り、会社資金やその他の会社資産を使用してはいけません。

Cimpressは、米国証券取引委員会に対して提出した報告書や書類、および他の広報に記載する報告書や書類において、完全で、公正で、正確で、時宜を得たわかりやすい開示をする法的義務を負っています。当社の法定会計およびファイリングは、当社の子会社が事業を行っている管轄区域に適用される要件に従わなければなりません。

＞財務報告に関する懸念事項

私たちは、正確性と透明性を重んじています。私たちが関与するすべての取引は正確に記録する必要があります。問題のある会計または財務報告について懸念がある場合、または会計、内部会計管理や監査について不満がある場合、その件を直属のマネージャか法務部へ報告するか、秘密厳守のヘルプラインまたはウェブサイト経由で報告してください。各国のヘルプラインの番号およびウェブアドレスは、本規範の最後のページに掲載されています。こうした懸念や不満は、Cimpress N.V（オランダ 5928LW フェンロー市フゾン通り8）の監査役会委員会の委員長に直接訴えることもできます。

不満や懸念について善意の報告をした従業員に対して懲戒や差別を課したり、報復をしたりすることはありません。

「当社が持てる大きな機会の追求に集中できるように、**Cimpress** の利に適った正しいことをすることが重要です。」

ショーン・クイン
取締役副社長、最高財務責任者

＞監査への対応

当社は Cimpressのさまざまな種類の監査に参加しているため、当社が成功するには、監査役との協力が必須です。Cimpressの財務諸表の監査、確認、審査の際、または米国証券取引所や他の公的機関に対する書類や報告書の作成や提出の際、（社内外の）会計士に対して、虚偽の発言や誤解を受けるような発言をしたり、省略をしたりしてはいけません。当社の財務諸表の監査や確認に携わっている会計士に対して、強要や改ざんをしたり、誤解を与えたり不正な影響を与えるような行いをしないことが重要です。PCI 査定あるいはその他情報セキュリティ監査を実施する有資格のセキュリティ査定担当者についても同じです。

本規範の施行

＞例外の適用

本規範に掲載されているポリシーの多くは、厳しく守るべきものであり例外は認められませんが、ごくまれに例外を認めている場合があります。自らの事例がいずれかのポリシーの例外の適用対象であると思う場合、Cimpressの法務部の承認を得る必要があります。

＞規範における問題の調査と解決

本規範に対する違反の疑いについての報告は、徹底的に調査する努力をしています。本規範に対する違反の疑いについての情報が寄せられた場合、以下の対応をします。

- 情報を評価する
- 略式の照会や公式な調査が必要かどうか判断し、必要な場合には照会や調査を開始する
- 懲戒処分が必要かどうか判断する
- 必要であれば、監査役会や取締役会委員会へ照会や調査の結果を報告する

本規範に対する違反の疑いに関する照会や調査には、全員が全面的に協力するものと想定しています。こうした照会や調査に協力しなかった場合、解雇を含む懲戒処分となる可能性もあります。

本規範に対する違反はCimpressの法的責任につながるか、評判を著しく損なう可能性があり、Cimpressのポリシーに対する深刻な違反となります。本規範に記載されている基準に従わない場合、戒告、警告、降格、減俸、解雇などの懲戒処分となる可能性があります。

本規範に対する違反の性質によっては、Cimpressが管轄の行政当局または規制当局に調査や訴追をゆだねなければならない場合もあります。本規範に違反する行動を指示または承認した上司も、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

＞改訂

私たちは倫理およびコンプライアンスプログラムのあらゆる側面について、絶えず改善を行っています。その結果として、Cimpressは本規範を随時改訂します。本規範の最新版はCorewikiおよびwww.cimpress.comに掲載されています。

改訂：2017年11月

秘密厳守のヘルプラインの電話番号およびウェブサイト

オーストラリア	1-800-099-138	https://cimpress.alertline.com
オーストリア(1)(2)	0800-200-288/855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
ベルギー(1)(2)	0800-200-288/855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
カナダ	855-225-7061	https://cimpress.alertline.com
中国	4008800624	https://cimpress.alertline.com
チェコ共和国(2)	800-144-309	https://cimpresseu.alertline.com
フランス(2)	0800-91-6366	https://cimpresseu.alertline.com
ドイツ(1)(2)	0800-2255-288／855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
香港	800-90-3803	https://cimpress.alertline.com
インド(1)	000-117／855-225-7061	https://cimpress.alertline.com
アイルランド(1)(2)	00-800-222-55288(UIFN)/855-225-7061 0-800-89-0011(Northern)/ 855-225-7061 1-800-550-000/855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
イタリア(2)	800-785-500	https://cimpresseu.alertline.com
ジャマイカ	1-888-240-1687	https://cimpress.alertline.com
日本(3)	00531-11-0298（KDDI） 0066-33-830527（NTT） 0034-800-600165（Softbank）	https://cimpress.alertline.com
メキシコ	011-844-376-3328	https://cimpress.alertline.com
オランダ(1)(2)	0800-022-9111／855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
フィリピン	800-111-10915	https://cimpresseu.alertline.com

スペイン[(1)(2)(4)]	900-99-00-11／855-225-7061	https://cimpresssp.alertline.com
スイス[(1)(2)]	0800-890011／855-225-7061	https://cimpresseu.alertline.com
チュニジア[(2)(4)(5)]	001-704-552-8188	https://cimpresssp.alertline.com
アメリカ	855-225-7061	https://cimpress.alertline.com
イギリス[(2)]	0808-234-0677	https://cimpresseu.alertline.com

(1)　同じ行に2つの番号が記載されている場合、まずは1つめの番号をダイヤルして呼び出し音を待ちます。それから2つめの番号をダイヤルしてください。
(2)　EU 諸国およびチュニジアでは、財務関連の問題（財務、監査、会計、銀行および賄賂防止）についてのみ報告できます。
(3)　日本では、お使いの電話会社と同じ回線で通話してください。
(4)　スペインあるいはチュニジアの法令では、匿名による報告は認められていません。上記諸国からの通話では、IDの提示が求められます。
(5)　チュニジアでは、コレクトコールになります。外線につながったら、オペレータにダイヤルして、待ちます。オペレータにつながったら、米国にコレクトコールをする旨を伝え、ヘルプライン番号を読み上げます。番号を回したら、録音された音声「はい、通話料を承諾します」が2回流れます。話す言語を選択してください、との案内が流れます。